

すべて、ボールペンまたは消えないペンで記入してください

3面も必ず記入してください

申請年月日（郵送日）記入

記入例

**広島市テナントオーナー支援事業
補助金交付申請書（個人事業者）**

令和2年 ● 月 ●●日

広島市長 あて

広島市テナントオーナー支援事業補助金の交付を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

<申請者（個人事業者）>

| | |
|-----|--|
| 住所 | (〒730-0031) 広島市中区紙屋町●-●-● |
| 氏名 | (フリガナ) ヒロシマ イチタロウ (氏名) 広島 市太郎 |
| 連絡先 | TEL: (●●●) ●●● - ●●●● e-mail: ****@*****.jp |

自署または不動産賃貸借契約書と同一の印鑑

印

※本補助金の申請者は、対象物件との賃貸借契約における賃貸人（オーナー）となります。
対象物件の所有者のほか、所有者から物件を借り上げて転貸している方も対象となります。
※所有者から借り上げた物件を転貸しているオーナーが申請する場合は、必ず所有者の同意を得た上で申請を行ってください（下記<不動産所有者>欄の記入・申請をお願いします）。

<不動産所有者>（申請者と同一の場合は記入不要）

| | |
|------------------------------------|--|
| (法人の場合) 所在地 (個人事業者の場合) 住所 | (〒 —) ※法人の場合は「国税庁法人番号公表サイト」に記載されている「所在地」（物件ではなく法人の所在地）を記入してください（個人の場合、住所（物件ではなく個人の住所）を記入してください）。 |
| (法人の場合) 団体名 (個人事業者の場合) 氏名 | (フリガナ) (団体名または氏名) ※法人の場合は「国税庁法人番号公表サイト」に記載されている「商号又は名称」（フリガナ）を記入。個人の場合は氏名を記入してください。 |
| (法人の場合のみ) 代表者氏名 | 当てはまる方にチェックし記入する |
| 不動産所有者の種別 | <input type="checkbox"/> 法人 法人番号 <input type="checkbox"/> 個人 生年月日 年 月 日 |

国税庁法人番号公表サイトから13桁の法人番号を転記

A面も必ず記入してください

B面

<申請金額>

| | |
|-------|--|
| 申請金額 | ●●●, ●●● 円 |
| 算出の基礎 | ※いずれかの口に☑チェックを記入 <input checked="" type="checkbox"/> 合意確認書 <input type="checkbox"/> 別紙(合意確認書が10枚以上の場合のみ該当。申請額一覧表を添付) |

※申請金額の算出の基礎について、オーナー1人当たりの合意確認書数が10枚を超える場合、別紙に、「対象物件の賃貸人名、所在地、屋号/物件の名称、申請金額」を一覧表にまとめた、申請額一覧表(様式任意)を添付してください。

<振込口座>

| 振替先 | 金融機関コード | 店舗コード | 金融機関名 | | 店舗名 | | | | | |
|-----|----------|------------|-------|----------|----------|---------|---|---|---|-------|
| | 0169048 | | 広島 | 銀行 組合 | 金庫 農協 | 広島市役所支店 | | | | |
| | 預貯金口座の種別 | | 口座番号 | | | | | | | |
| | 普通 | 当座 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 申請者名義 |
| | 口座名義人(か) | ヒロシマ イチタロウ | | | | | | | | |

※振込先の口座名義人は、申請者と同一の名義としてください。

<添付書類チェック> (申請前に必ずチェックください)

- 誓約書
- 合意確認書
- 申請者の確認書類(例:運転免許証、住民基本台帳カード(写し)など)
- 対象物件の登記事項証明書等の写し
- 賃貸借契約書等(減額前・減額後の賃料契約を証するもの)の写し
- 金融機関の通帳の写し①(補助金の振込口座が確認できる部分の写し)
- 金融機関の通帳の写し②(減額後の賃料の入金が確認できる部分の写し)
- 委任状(不動産会社等に申請書の提出を委任する場合のみ)

同封しているか確認してチェックする